

中間取りまとめ(案) 関連資料

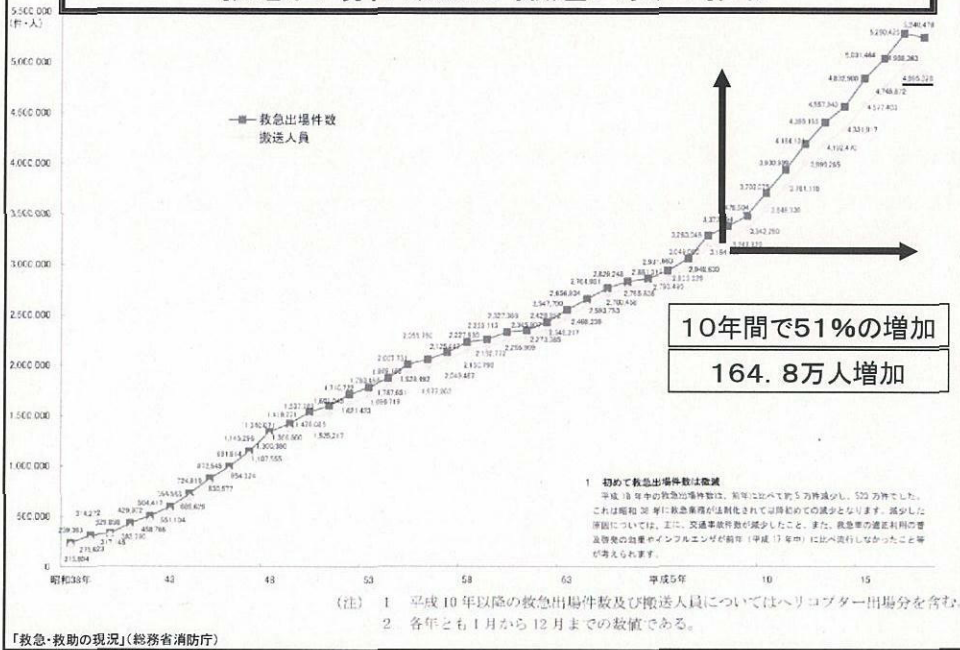
- 資料1 救急搬送の現状について
- 資料2 救急搬送における医療機関の受入状況等実態調査の結果について
- 資料3 救命救急センターにおける医師の勤務実態調査について
- 資料4 一般財源化した補助金
- 資料5 三位一体改革による廃止・縮減国庫補助金(医療提供体制関係)
- 資料6 救命救急センターの評価結果について
- 資料7 新しい充実段階評価(案) 様式
- 資料8 救命救急センター関連資料
- 資料9 第二次救急医療機関の状況について
- 資料10 第2回「消防機関と医療機関の連携に関する作業部会」における資料
- 資料11 救急搬送において受入に至らなかった理由について

救急搬送の現状について

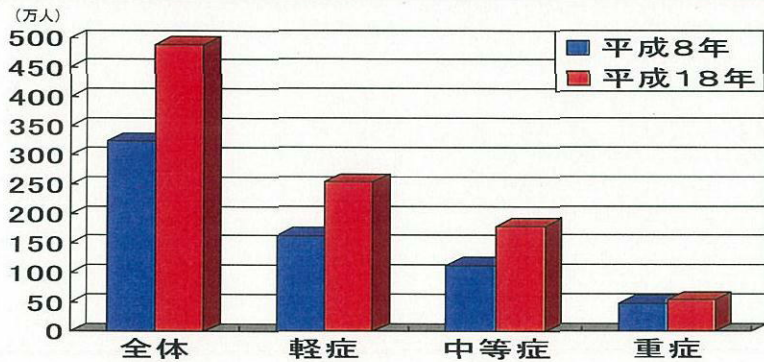
救急搬送の現状について

- 年間救急搬送人員数 4,895,328人
- 人口1万人あたり(全国) 383件数(出場件数)
 - ・ 大阪府 565.6件
 - ・ 福井県 285.5件
- 一日あたり搬送人員数 13,411人
 - ・ 東京都 1,738人
 - ・ 鳥取県 57人
 - ・ 平均(単純に47で割り算したもの) 285人

救急出場件数及び搬送人員の推移



10年間の救急搬送人員の変化(重症度別)



	全体	軽症	中等症	重症(死亡も含む)
平成8年	324.7万人	162.8万人	113.4万人	48万人
↓	164.8万人増 (+51%)	91.8万人増 (+56%)	66.5万人増 (+59%)	6.1万人増 (+13%)
平成18年	489.5万人	254.6万人	179.9万人	54.1万人

「救急・救助の現況」(総務省消防庁)のデータを基に分析したもの